

令和4年度 事業計画書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

一般社団法人 幼児教育保育用品協会

1. 事業実施の方針

設立3年目である当年度は、引き続き日本の幼児教育・保育における永続的なテーマである「質の向上」への貢献を目指し、幼児教育・保育用品の調査研究・品質向上と普及啓発について、下記の事業活動を中心に実施する。またその成果等に関する普及啓発を目的とした広報事業活動については、関連有識者の協力のもとに、シンポジウム・セミナー等の開催や当協会ウェブサイトやメールマガジンの活用による情報発信を積極的に展開する。

2. 事業の実施に関する事項

事業名	総合保育絵本の普及啓発活動
事業内容	総合保育絵本普及に向けて、当年度は主に保育関係団体や監督官庁へのアプローチを強化し、関連有識者の協力を得ながら、シンポジウムやセミナー等の企画・開催など具体的な普及啓発活動を積極的に実施する
実施予定日	通年
実施予定場所	会員企業会議室・団体施設等（リモート開催含む）
従事者の予定人数	15名
支出見込み額（千円）	1,000（外部有識者への監修費、シンポジウム・セミナー・研修会等開催費用など）

事業名	乳幼児遊具の安全規準策定と普及啓発活動
事業内容	当年度は主に昨年度に策定した基準案について、外部有識者からの監修と新規会員企業メーカーの協力を得ながら、その見直し・修正を図り、正式版策定と来年度発刊に向けた準備を実施する。併せて基準案に関するパブリックコメントを得るための普及啓発ツールの発刊と保育関連施設への配布を行う
実施予定日	通年
実施予定場所	会員企業会議室・団体施設等（リモート会議含む）
従事者の予定人数	15名
支出見込み額（千円）	1,000（外部有識者への監修料、公開用資料作成費等）

事業名	「幼保版」教材・備品の整備指針策定と普及啓発活動
事業内容	当年度は「保育施設整備リスト」の作成に向けた具体的な整備品目項目・分類の完了を目指すと共に、新規会員企業の協力を得ながら、リストの「ブランド化」に向けた各種活動を展開する
実施予定日	通年
実施予定場所	会員企業会議室及びリモート会議で実施
従事者の予定人数	15名
支出見込み額（千円）	1,000（外部有識者への監修・アドバイザー料等）